

取組事例(関東農政局)

No.	事業者名	所在地	取組内容	売上高	雇用者数(名)
1	倉持ビッグファウム株式会社	茨城県下妻市	飼料用米で育てた「伝説の下妻金豚」を使った加工品の製造・販売	2億1,650万円	20
2	株式会社いちごの里ファーム	栃木県小山市	いちごを中心とした体験・観光農園のほか、自社農産物を活用した加工品の製造販売やレストランを展開	8億5,000万円	130
3	鳥山畜産食品株式会社	群馬県渋川市	肉牛の生産から食肉加工・販売まで一貫した事業を行う。自社直営牧場を筆頭に群馬県内50戸の契約畜産農家で黒毛和牛・交雑種を肥育。	25億600万円	52
4	TATA GREEN株式会社	埼玉県熊谷市	自社生産のさつまいもを原料とした加工品を開発し、自社店舗のほかインターネットでの販売を行う。農地の借入れ栽培面積を増やし、通年販売が可能な体制とし、雇用の拡大と経営改善を図る。	7,800万円	11
5	株式会社オオノ農園	千葉県香取市	自社生産した落花生を活用し、無糖・無添加の落花生100%のペースト商品を製造・販売		20
6	磯沼ミルクファーム	東京都八王子市	家畜福祉に取り組んで生産した生乳を活用した牛乳・乳製品の製造販売。直営店の運営や体験教室などのイベント事業に取り組む。	1億3,000万円	15
7	有限会社相澤良牧場	神奈川県横浜市	自らが生産した牛乳を使用し、ノンホモジナイズ牛乳の製造とジェラートの商品開発・製造・販売を行っている。	8,900万円	18
8	神奈川中央養鶏農業協同組合	神奈川県愛川町	当組合が生産する鶏卵の内、規格外卵を使用した「たまごソフトクリーム」、「焼き菓子」の開発、製造を行い、直営店の卵菓屋やイベント等での販売を行っている。	41億100万円	13
9	有限会社農業法人清里ジャム	山梨県北杜市	地域に点在する耕作放棄地を再生し、スモールフルーツを栽培。これらのスモールフルーツを原材料とした新飲料等の商品開発と販路拡大。	3,000万円	7
10	株式会社未来農業計画	長野県長野市	特産のブルーベリーを活用したコンフィチュール等の製造・販売。ハイヒールでも楽しめる観光農園の運営。	5,200万円	55
11	KAWANE抹茶株式会社	静岡県島田市	立地条件を生かした有機農法により生産された碾茶の生葉を「オーガニック碾茶」、「オーガニック抹茶」として加工し、国内及び需要が伸びている海外向けに販売。	2億7,180万円	11

令和元年度、令和2年度の6次産業化優良事例表彰において受賞された事業者
下記URLに取り組事例を掲載していますので、ぜひご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/renkei/6jika/good_practice_awards.html

受賞年度及び受賞名	事業者名	所在地	取組内容	売上高	雇用者数(名)
令和元年度 農林水産大臣賞	有限会社ワールドファーム	茨城県つくば市	農産物の国産化と若い担い手を育成する農業の地域一体化プロジェクト「アグリビジネスユートピア構想」を掲げ、自社はもとより、全国各地の自治体との進出協定を締結し、耕作放棄地を活用したキャベツ、ホウレン草等の生産及び業務用一次加工(カット、冷凍)を展開するとともに、地元若手就農者の雇用就農を促進。	16億7,400万円	80
令和元年度 食料産業局長賞	株式会社ザファーム	千葉県香取市西田部	農村地域で自然、文化、交流を楽しむ滞在型余暇活動の文化を日本に定着させるべく、農作業体験をはじめ宿泊、温浴施設等を運営し、利用率、お客様満足度ともに高水準の農園リゾートを実現。インバウンド、国内企業研修誘致による平日稼働率の確保や、SNS情報発信、リピート顧客限定商品等質の高いサービスを提供。	6億5,800万円	130
令和元年度 奨励賞	株式会社赤城深山ファーム	群馬県渋川市	蕎麦職人だった事業者がマーケットインの発想で6次産業化に取り組み、地域の生産者の牽引役として、そば産地を形成。生産、そば粉の製造、販売に至る全過程で高付加価値化を実現。地元産地とともに高収益な経営を実現している点が高く評価された。	1億5,400万円	16
令和2年度 食料産業局長賞	有限会社きたもつく	群馬県長野原町	広葉樹の計画伐採を行い、建築材や家具材を加工、木質エネルギーの利用促進、宿泊施設や住居への薪ストーブ設置や地産蜂蜜を使用した加工品の販売など、地域の資源を観光宿泊事業と連携することで高付加価値化を実現。多面的な地域資源活用事業の展開で移住者の増加に寄与。	4億7,900万円	148
令和2年度 奨励賞	株式会社はすみふぁーむ	長野県東御市	耕作放棄地を借り受け、約2.6haの農地で醸造用ブドウを生産するとともに、自社以外の県内産ブドウやリンゴも使用し、ワイン及びシードルを製造。ワイナリーに併設したショップや隣町のアンテナショップで農産物加工品等を直売。SNSによるPRや1年を通じてブドウ栽培、ワイン造り体験が行えるプログラム(「グロワーズクラブ」)を展開し、交流を促進。	4,100万円	6